

## 政策調整会議の概要

開催日 平成 27 年 5 月 28 日（木）

### ◎項 目

- 1 産学官民連携センターの事業等について【文化生活部】
- 2 東京事務所のミッションについて【総務部】
- 3 平成 27 年度広報計画について【総務部】
- 4 「こうちビジネスチャレンジ事業」について【産業振興センター】
- 5 その他

### ◎内 容

#### 1 産学官民連携センターの事業等について【文化生活部】

文化生活部から、資料に基づき産学官民連携センターの事業について概要説明が行われた。

（総務部）

我々の役割は、関係各講座への必要に応じた参加、各種シーズ・ニーズへの対応、我々からも事務的な知識を得たい場合の依頼ということによいか。

（文化生活部）

そう。

（総務部）

情報共有の場としてはホームページになるのか。

（産学官民連携センター）

そう。ココプラのホームページに、これからの研修の内容や講師が出ており、それを見ると申し込みも含め対応できる仕組みができています。

（副知事）

参事にホームページを定期的に見てもらうことは大事だが、見ない人もいるかもしれないが。

（文化生活部）

個別の中身により、ピンポイントでメールで案内も送る。

（副知事）

こういう取り組みはにぎわいや活気がないと絶対うまくいかない。大学のシーズや研修講義の内容は、全部局が何らから関係すると思うので、そのときにはぜひ出席を。

（文化生活部）

シーズ紹介などは、一般の職員にもかなり勉強になると思う。

（副知事）

毎週水曜日には必ずそこへ行くような職員が出てきてくれたらいいと思う。

#### 2 東京事務所のミッションについて【総務部】

総務部が取りまとめた東京事務所のミッションに関する資料を配付の上、総務部による説明が行われた。

(総務部)

今年度のミッションは、地方創生関連の情報収集や、産学官民連携センター、事業承継・人材確保、外国人観光客の受け入れ態勢の整備、農業への企業参入、一次産業の担い手の確保などの新たな課題についても設定している。

東京事務所参事を兼務している各部局の副部長は、情報の一方通行ではなく、こちらからも必要な情報や各部局の取り組みの情報を東京事務所に伝え、場合によってはミッションも適宜追加・変更し、一層の連携強化をお願いする。

### 3 平成 27 年度広報計画について【総務部】

総務部より、資料に基づき平成 27 年 8・9 月の広報計画と、年間広報計画について概要説明が行われた。

### 4 「こうちビジネスチャレンジ事業」について【産業振興センター】

産業振興センターから、「こうちビジネスチャレンジ事業」について説明が行われた。

### 5 その他

○中山間対策・運輸担当から、高知一名古屋線の積極的な利用について依頼があった。

○土木部から、知事・副知事への報告について話があった。

(土木部)

4 月に副知事から悪い情報ほど早く入れるよう話があったが、善後策・再発防止策を考えていた結果、知事・副知事への報告が 1 週間近く遅れたという事例があった。土木部としては事例だけ先に上げるということにした。

(副知事)

解決策はまだこれから考えるが、こういうまずい状況が発生しているということは、私にどんどん入れてもらったらい。その後、順次報告してもらおう。  
まずは報告をよろしく願います。